

運転経歴証明書とは？



■運転免許の取消（免許証の返納）を受けた日前5年間の自動車などの運転に関する経歴（優良、一般、違反運転者などの区分）を表示する書面です。※これまでの免許証と同様に、本人確認書類として使用できます。



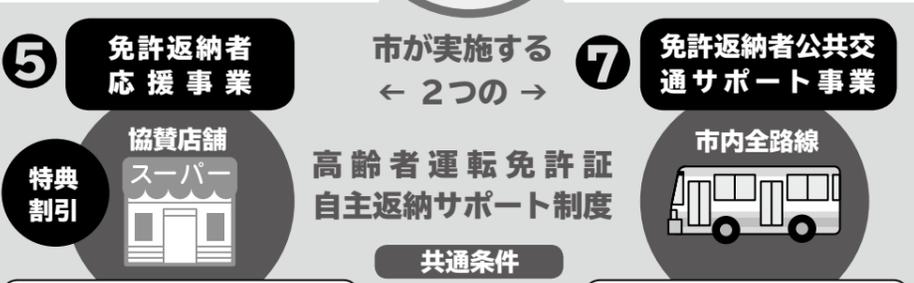
【手数料】1,100円

※申請書の作成、免許証、印鑑、証明写真などが必要です。詳しくは警察署にお問い合わせください。

- 1 千歳警察署か運転免許試験場に行く
- 2 免許証の自主返納をします
- 3 申請し、《運転経歴証明書》を受けます



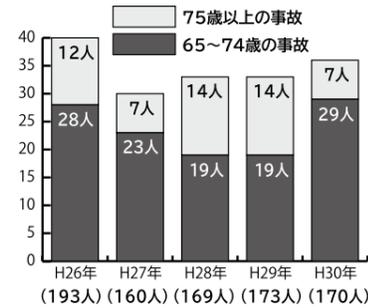
- 4 運転経歴証明書を持参 市役所に
- 5 免許返納者応援事業
- 6 市役所で、1万円分の補助券を受けます 100円券を100枚 ※期限無し
- 7 免許返納者公共交通サポート事業



共通条件
 平成31年4月1日以降に75歳以上となられた方
 運転経歴証明書をお持ちの方であればどなたでも（協賛店舗はお問い合わせください）



▲今年5月14日に千歳自動車学校で行われた《高齢者向け安全運転講習会》。75歳以下の方の関心も高まっています。



■市内の交通事故は減少傾向にあります。高齢運転者が当事者となる事故は後を絶ちません。《高齢者運転免許証自主返納サポート制度》は、運転能力に不安を覚えながら運転を続けている方、運転免許証の自主返納を迷っている方を後押しし、高齢運転者の交通事故の減少を図ることを目的としています。

免許返納手続のこと

千歳警察署
 ☎ (42) 0110

サポート制度のこと

市民生活課
 防犯・交通安全係
 ☎ (24) 0263
 ☎ (27) 3743

何歳まで運転を続けるか…判断は皆さんに委ねられています。今回の市の新しい制度の開始を機会に、ご自身の免許証の今後の必要性を見直してみませんか。

【お金】車生活を続けるための経費は？（免許更新、車検、税金、保険料、ガソリン、タイヤなどの必要費用）

【生活】運転をやめた後は？（病院、買い物、サークル活動などへの移動手段）

【支援】家族やほかのサポートは？（送迎の有無、自転車の有無、配送サービスの有無など）

これからの車生活を考えるきっかけに…

今月の焦点

高齢者運転免許証 自主返納サポート制度 がはじまります。



対象者

75歳以上

平成31年4月1日以降の運転免許返納者

市は、10月から1万円分の市内路線バスの補助券を交付する《免許返納者公共交通サポート事業》と、協賛店舗などで特典や割引などのサービスを受けられる《免許返納者応援事業》を行います。

何歳まで車を運転するか、みんなでお考えませんか？

《免許の自主返納》とは

運転免許証の有効期限内に、自分の意志で運転免許証の取消を申請することです。（有効期限切れは、自主返納になりません。）返納は、すべての運転免許を取り消すほか一部のみ取り消すこともできます。（普通自動二輪車の免許のみを残すなど。）



平成29年3月、高齢運転者の交通事故防止を目的に《道路交通法》が改正され、75歳以上の認知症に対する対策が強化されました。一方、本年に入ってから全国で高齢運転者による痛ましい事故が相次いだことを踏まえ、国は、6月に《未就学児等及び高齢運転者の交通安全緊急対策》を決定。安全運転サポート車の普及や自動運転技術などの実用化、運転免許の自主返納者への各種支援策の啓発などに一層取り組むこととしていますが、自主返納者に対する具体的な取組は各自治体に委ねられているのが現状です。